

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	やまがた観光情報センター	指定管理者	公益社団法人山形県観光物産協会
所在地	山形市城南町一丁目 1 番 1 号	県担当課 (電話番号)	国際観光・高付加価値創出課 (023－630－2373)
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和11年 3 月 3 1 日		
検証期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月31日		

検証項目		指定管理者による自己検証		県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況					
① 管理・運營業務の履行状況			評 価	《評価の理由》	
			B	・ 協定に基づき、概ね適正に実施されている。	
② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと）			《課題等の原因分析》 ・ 設備の経年劣化が進んでいるため、優先順位を考慮しながら、今後とも計画的に修繕を実施していく必要がある。 ・ なお、シャッターの一部及び空調設備の冷温水管二方弁については令和8年度修繕予定である。		
課題、問題点への今後の対応			・ 引き続き県と指定管理者とで協議しながら、改善に努める。		
2 利用者からの要望等への対応					
① 意見・要望等及びその対応状況			評 価	《評価の理由》	
			B	・ 意見、要望等に対して、適切に対応している。	
意見・要望等への今後の対応			・ 引き続き、利用者からの意見及び要望等には適切かつ迅速な対応を行うとともに、県内の観光関連施設等とも連携を図りながら一層のサービスの向上に努める。		
3 指定管理者制度活用の効果					
① サービスの向上			評 価	《評価の理由》	
			B	・ 指定管理者の有するネットワークを存分に活用し県内の幅広い旬の観光情報を収集・発信している。 ・ 令和6年度に新設された県産酒の試飲コーナーのPRや関連イベントの実施により、多くの来館者数を記録したが、国内外のより多くの方に来館いただけるよう、今後も利用者目線に立った運営や周辺施設との連携等による積極的な周知に努められたい。	
② 経費の節減			評 価	《評価の理由》	
			B	・ 観光情報発信拠点として必要な明るさを維持しながら、効果的な経費節減策を実施している。	
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)			評 価	《評価の理由》	
			B	・ 情報センターの立地を生かし、周辺施設や関係団体との連携やイベントの実施方法の工夫に取り組みながら、施設内の集客及び効果的な情報発信を行った。	
総合的な評価			・ 協定に基づき、概ね適正に運営されている。 ・ 今後とも、利用者のニーズに応じた観光案内、情報発信、関係団体と連携したイベントの開催等に取り組み、利用者の拡大及び利便性の向上に努めること。 ・ 令和8年度から利用時間が延長される試飲コーナについて、延長の効果が十分に生かせるよう、国内外の利用者目線に立った運営や周知拡大をより積極的に進めていくこと。		

【評価指標】

- A　：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B　：概ね適正に実施されている。
- C　：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D　：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注）検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。